

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

| | | | |
|-------------|--|----------------------------|-------|
| ■事業の担当課 | 企画部地域づくり課 | ■担当係 | 地域支援係 |
| ■評価事業名称 | 行政連絡等事務 | | |
| ■評価事業コード | 010600 - 010 | ■会計区分 | 一般会計 |
| ■総合計画での位置づけ | ■政策 | 06 市民が主役となり企業や行政と協働するまちづくり | |
| | ■基本施策 | 04 信頼ある開かれた行政の推進 | |
| | ■施策 | 02 広聴活動の充実 | |
| ■事業の種類 | 05 ソフト事業(任意) | ■政策・業務区分 | 政策 |
| ■法令の根拠区分 | 法令に特に定めのないもの | | |
| ■法令等の名称 | 北上市区長設置規則 | | |
| ■関連計画の名称 | | | |
| ■事業の目的と概要 | 市の行政連絡事務の円滑な遂行を図る。区長業務(広報紙等の配布、市民の要望等連絡)に関する事務、定例区長会議の開催 | | |

2. 細事業の活動実績情報

| 細事業コード | 細事業名称 | 事業の対象 | 平成24年度事業計画 | 平成24年度事業量実績 |
|--------|---------|-------|------------|--|
| 01 | 行政連絡等事務 | 一般 | | <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌等の配布 月2回×12ヶ月 ・定例区長会議 年4回開催 ・区長数125名 |

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

| | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 | 備考 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|----|
| 直接事業費 | 33,739 | 34,562 | 35,027 | 34,833 | |
| 人件費 | 2,223 | 3,191 | 3,406 | 3,068 | |
| その他(公債費・減価償却費等) | | | | | |
| フルコスト | 35,962 | 37,753 | 38,433 | 37,901 | |

4. 評価指標等の状況

| 指標コード | 指標名 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 指標の説明 |
|-------|------------|------|-------|-------|------|---------------------|
| 01 | 定例区長会議開催回数 | | 3回 | 4回 | 4回 | 定例区長会議は年4回行う(定例議会後) |
| 02 | 区長配布の実施回数 | | 24回 | 24回 | 24回 | 区長配布を月2回、年回24回実施した |
| 03 | 定例区長会議出席率 | | 0.908 | 0.894 | 0.88 | 出席者数÷125名×回数 |

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

| | | | | | |
|----|---------------|-------|---------|---------|-----------|
| 04 | 1行政区あたりの経費コスト | 302千円 | 307.5千円 | 303.2千円 | フルコスト÷125 |
|----|---------------|-------|---------|---------|-----------|

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

定例区長会議の出席率はおおむね好調

問題点・課題等

区長配布に係る経費が増えている傾向にあり、予算内に収まらない場合がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明